



## きょうはいかのおすし

「きょ」りをとる。「う」しろにもちゅうい。「は」やくいえにかえる。ついて「いか」ない。くるまに「の」らない。「お」おごえをだす。「す」ぐにげる。「し」らせる。

6月29日(月)に、スクールサポーターがお見えになり、不審者対策として子どもたちが覚えやすいように「きょうはいかのおすし」を教えてくださいました。お手伝い役として、6年生がそれぞれの文字を保持してくれました。「い」と「か」と別々のカードになっていたのですが、さすが6年生。きちんと「いか」と2枚のカードを同時にあげてくれました。「いかない。」が、しっかりと身に付いていたことがよく分かりました。

昨年度は、不審者事案がかなり多く発生して、緊急の会議が開かれるほどでした。今年は、休校措置があり、それほど多く不審者事案が発生していなかったのですが、福島市を中心に、また、発生が見られるようになってきました。大切な自分の命を守ることができるよう、しっかりと身に付けさせていきたいと思えます。



## いじめ防止教室

6月30日(火)の5校時目に、5・6年生それぞれの教室で、弁護士を講師に迎え「いじめ防止教室」を行いました。

「やられている人が、いやだ。」と覚えることが、いじめである。ということを目頭から話され、「のび太」「ジャイアン」「スネ夫」「しずか」を例に出し、それぞれがどうすればいじめをなくすことができるかを子どもたちに、具体的に考えさせました。

いじめられている「のび太」の立場を十分に考えさせ、子どもたちの発言をまとめながら、いじめをなくす具体的な方法について指導くださいました。やはり、ポイントとなるのは、「いじめ」を見かけたら、それを誰かに知らせるということです。見て、見ぬふりをしてると、いじめはどんどんエスカレートしてしまいます。「いじめは絶対に許さない。」という、強い気持ちで指導に当たっていききたいと思えます。

